

Jヴィレッジ

全天候型サッカー練習場新営工事

(実施設計・施工一括発注)

公募型プロポーザル審査基準

平成 28 年 3 月

福島県企画調整部

【目次】

1	目的.....	1
2	審査委員会.....	1
3	審査項目.....	1
4	審査方法.....	2
	(1) 一次審査.....	2
	(2) 二次審査.....	2
	(3) 合計評価点の算出.....	2
	(4) 受注候補者、及び次点候補者の選定.....	2

別表 1 一次審査基準及び配点

別表 2 二次審査基準及び配点

1 目的

本審査基準は、Jヴィレッジ全天候型サッカー練習場新営工事（実施設計・施工一括発注）公募型プロポーザル募集要項（以下「募集要項」という。）「14 審査基準」に掲げる審査基準を定めるものです。

2 審査委員会

審査委員会は、募集要項「13 審査の実施及び結果の通知」に定める審査委員で構成し、審査委員の過半数以上の出席をもって成立するものとします。

3 審査項目

審査項目は、以下のとおりです。

配点は、一次審査 40 点、二次審査 60 点の合計 100 点とします。

区分	分類	審査項目	配点
一次 審査 (別表 1)	①実績・体制 審査	(1) 全体 ア 企業及び統括代理人の業務実績 (2) 設計業務 ア 設計管理技術者の実績 イ 設計主任技術者の実績 (3) 施工業務 ア 現場代理人の実績 イ 施工主任担当者の実績	10
	②提案価格審査	提案価格見積書に記載された金額（提案価格）	30
	小計		40
二次 審査 (別表 2)	③技術審査	(1) 業務全般 ア 業務実施体制 イ 事業全体の品質・コスト管理体制・方法 ウ 設計・施工の工程管理体制・方法 (2) 設計業務 ア 基本設計の設計思想・デザインを踏まえた合理的な設計提案 イ 計画地の環境特性を考慮した、使用材料・設備計画の提案 ウ 維持管理しやすい施設づくり、メンテナンスコスト低減への提案 (3) 施工業務 ア 仮設・施工計画の合理的な提案 イ 施工段階での品質管理方策 ウ リスク管理、維持管理	60
	小計		60
合計			100

4 審査方法

(1) 一次審査

提出者の実績・体制と提案価格を審査します。配点は、実績・体制審査 10 点と、提案価格審査 30 点の合計 40 点とします。

$\begin{array}{rcc} \text{一次審査の評価点} & = & \text{実績・体制評価点} + \text{提案価格評価点} \\ (40 \text{ 点満点}) & & (10 \text{ 点満点}) \quad (30 \text{ 点満点}) \end{array}$

①実績・体制審査（10 点）

提出者より提出された実績・体制審査に係る提案書（様式 8-2-1～8-2-5）を、別表 1 に基づき審査します。

②提案価格審査（30 点）

提出者より提出された提案価格見積書（様式 7-1）に記載された金額（提案価格）を別表 1 に基づき審査します。

(2) 二次審査（③技術審査（60 点））

提出者の技術提案を審査します。配点は、技術審査 60 点です。提出者より提出された技術提案書、及びヒアリング等の内容を別表 2 に基づき審査します。

(3) 合計評価点の算出

各審査委員の合計評価点は、一次審査の評価点と、二次審査の評価点の合計点とします。

$\begin{array}{rcc} \text{合計評価点} & = & \text{一次審査の評価点} + \text{二次審査の評価点} \\ (100 \text{ 点満点}) & & (40 \text{ 点満点}) \quad (60 \text{ 点満点}) \end{array}$
--

各評価点の算出時に小数点第 3 位以下の端数がでた場合は、小数点第 3 位を四捨五入し、小数点第 2 位とします。

(4) 受注候補者、及び次点候補者の選定

ア 各審査委員の合計評価点により、審査委員毎の提出者の順位を算定します。

イ 審査委員会は、各審査委員の順位の平均により提出者の最終順位を決定します。

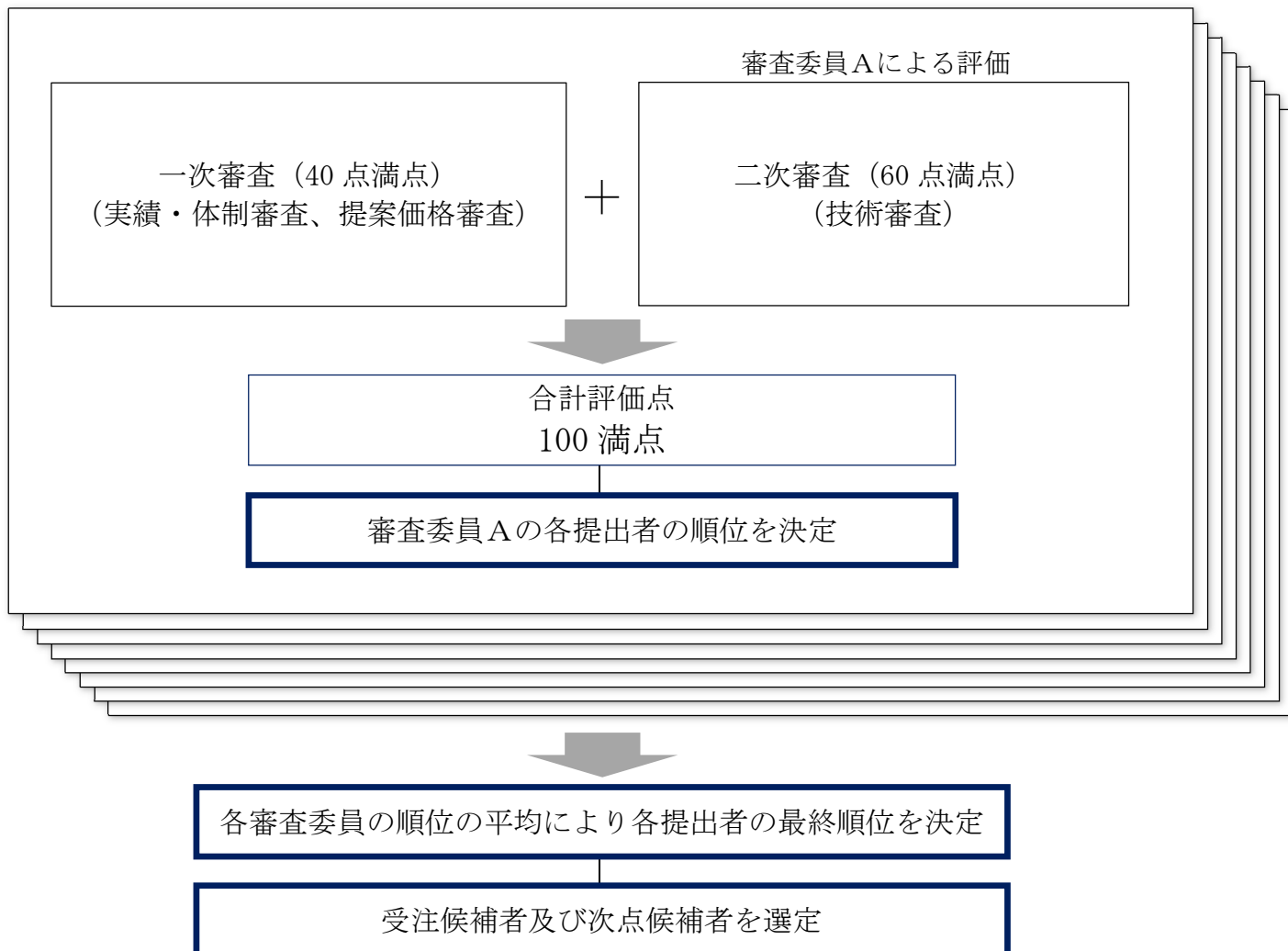
ウ 最終順位が 1 位の提出者を受注候補者、2 位の提出者を次点候補者とします。

エ 最終順位が同じ提出者が 2 者以上ある場合は、各審査委員の合計評価点の合計が高い提出者を上位とします。

オ 合計が同点の場合は、提案価格が安価な提出者を上位とします。

カ 提案価格が同額の場合は、審査委員会の合議により選定します。

<受注候補者、及び次点候補者の選定手順イメージ図>



別表1 一次審査基準及び配点 <40点>

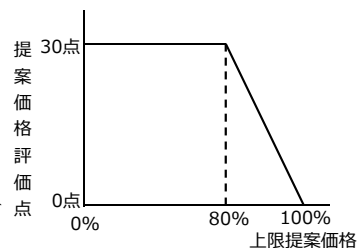
①実績・体制審査(10点)

分類	審査項目	審査の視点	配点
(1) 全体	ア 企業及び統括代理人の業務実績	a 企業として、延床面積10,000㎡以上の運動施設又は50m以上の大スパン構造の建築物における設計の業務実績を有しているか。 b 企業として、延床面積10,000㎡以上の運動施設又は50m以上の大スパン構造の建築物における施工実績を有しているか。 c 統括代理人が、延床面積10,000㎡以上の運動施設又は50m以上の大スパン構造の建築物における現場代理人若しくは監理技術者としての実績を有しているか。 d 企業又は統括代理人が、平成23年度以降に福島県相双建設事務所及びいわき建設事務所管内での建築物における現場代理人若しくは監理技術者としての実績を有しているか。	4
(2) 設計業務	ア 設計管理技術者の実績	a 設計管理技術者が、延床面積4,000㎡以上の運動施設における設計業務の管理技術者としての実績を有しているか。 b 設計管理技術者が、50m以上の大スパン構造の建築物における設計業務の管理技術者としての実績を有しているか。	2
	イ 設計主任技術者の実績	a 各設計主任技術者(建築(総合)、建築(構造)、電気設備、機械設備の4名)が、延床面積4,000㎡以上の運動施設又は50m以上の大スパン構造の建築物において設計主任技術者としての実績を有しているか。	1
(3) 施工業務	ア 現場代理人の実績	a 現場代理人が、公共工事で延床面積10,000㎡以上の運動施設における現場代理人若しくは監理技術者としての実績を有しているか。 b 現場代理人が、50m以上の大スパン構造の建築物における現場代理人若しくは監理技術者としての実績を有しているか。	2
	イ 施工主任担当者の実績	a 各施工主任担当者(建築、電気設備、機械設備の3名)が、延床面積10,000㎡以上の運動施設又は50m以上の大スパン構造の建築物において施工主任担当者としての実績を有しているか。	1
合計			10

※ 運動施設の定義:【H21国土交通省告示第15号】 類型第三号 運動施設 とする。

②提案価格審査(30点)

審査項目	算出方法	配点
提案価格見積書に記載された金額(提案価格)	提案価格評価点は、以下の式により採点する。 【計算式】 $\text{評価点} = \frac{\text{最も低い提案価格}(\ast)}{\text{提案価格}} \times \text{配点}(30\text{点})$ 提案価格が提案上限価格の80%未満の場合、提案価格評価点は30点とする。 なお、最も低い提案価格が、提案上限価格の80%未満の場合、最も低い提案価格には提案上限価格の80%を採用する。	30
計算例	$\text{評価点} = \frac{2,100,000,000}{2,400,000,000} \times \text{配点}(30\text{点}) = 26.25$ ※最も低い提案価格:2,100,000,000円、提案価格:2,400,000,000円の場合	



別表2 二次審査基準及び配点<60点>

③技術審査項目及び配点

分類	審査項目	審査の視点	配点
(1) 業務全般	ア 業務実施体制	本事業の目的を理解し、業務への高い取り組み意欲、明確な業務実施方針が提案されているか	6
		統括責任者をはじめ設計チーム、施工チームが一体的に機能する体制が示されているか	
		実施設計、工事それぞれの段階での課題解決の手順が具体的に提案されているか	
	イ 事業全体の品質・コスト管理体制・方法	発注者の要求品質を的確に反映する有効な方策が提案されているか	5
		設計段階における要求品質とコストを管理する体制や手法が提案されているか	
		施工段階における要求品質とコストを管理する体制や手法が提案されているか	
	ウ 設計・施工の工程管理体制・方法	設計施工一括発注方式の利点を活かした工程が提案されているか	4
		全体工程管理に必要なマイルストーン(重要な管理ポイント)が適切に設定されているか	
		全体工程管理方法が具体的に提案されているか	
小計			15
(2) 設計業務	ア 基本設計の設計思想・デザインを踏まえた合理的な設計提案	合理的な構造と意匠性が調和した屋根架構及び膜屋根の提案がされているか	8
		地盤状況を十分に考慮し、技術力を活かした基礎計画が提案されているか	
		利用者の安全性に配慮した提案がされているか	
	イ 計画地の環境特性を考慮した、使用材料・設備計画の提案	全天候型練習場の特性を理解した温熱環境、光環境、省エネルギーの有効な提案がされているか	6
		計画地の特性に配慮した強風、塩害等を考慮した提案がされているか	
	ウ 維持管理しやすい施設づくり、メンテナンスコスト低減への提案	施設維持管理コストを縮減する実効性の高い方策が提案されているか	6
施設の長寿命化について実効性の高い方策が提案されているか			
小計			20
(3) 施工業務	ア 仮設・施工計画の合理的な提案	敷地条件を考慮した屋根架構及び膜屋根の合理的な仮設・施工計画が提案がされているか	10
		原状回復工事や別途工事等との関連性を考慮した施工手順が計画されているか	
		工事中の安全管理に対して具体的な提案がされているか	
	イ 施工段階での品質管理方策	施工段階での品質管理体制及び役割・責任が具体的に示されているか	8
		施工品質確保について実効性の高い方策が提案されているか	
		発注者と施工状況等の情報共有ができる仕組みが提案されているか	
	ウ リスク管理、維持管理	当該地域の建設環境(労働力の確保、資材の調達等)を理解した、適切な対応策が提案されているか	7
		工期遅延を未然に防ぐリスク管理手法などの対応策が示されているか	
		供用開始後のフォローアップ体制などについて、具体的に提案されているか	
小計			25
合計			60